

平成23年度における協議会の取り組み状況について（10月～）

【実施済み・実施中】

- | | |
|--|--------------|
| 1. シニアパスの発売 | …4月～ |
| 2. 神戸電鉄粟生線利用促進モビリティ・マネジメントの実施 | …7月～平成24年3月 |
| 3. 神鉄粟生線ワーク de スタッフ & クイズラリーの実施 | …10月～平成24年3月 |
| 4. 広野ゴルフ場前・駅前パーク&ライド時間貸し駐車場の整備 | …11月～ |
| 5. クリスマス特別列車の運行 | …12月 |
| 6. 「粟生線活性化協議会だより」（冬号）の配布 | …12月～ |
| 7. キャラクターシートの導入 | …12月～ |
| 8. ラッピング列車の運用 | …平成24年3月末～ |
| 9. 企画乗車券自動販売機の新設 | …12月～ |
| 10. 駅一斉PR放送設備の整備 | …平成24年1月末～ |
| 11. キャラクター着ぐるみ及び6000系ミニトレイン
を活用した公共交通利用啓発PR | …4月～ |
| 12. 粟生線利用啓発ポスターの掲出 | …9月～ |

【実施予定】

1. 「粟生線～三宮 平日昼間・土休日お得きっぷ（仮称）」の発売
2. 駅広告看板の活用による利用啓発
3. 駅前パーク&ライド時間貸し駐車場の整備・増設
4. 駅前駐輪場の改修
5. 沿線の植樹・植栽による景観向上（木津駅周辺）

2. 神戸電鉄栗生線利用促進モビリティ・マネジメントの実施

・・・7月1日～24年3月末予定

栗生線の沿線住民を対象としたTFP（トラベル・フィードバック・プログラム）を実施し、公共交通利用の重要性の意識付けを行って交通行動変容を促す働きかけを行うとともに、沿線の学校や企業、自治体職員に対して、率先的な栗生線利用を働きかけます。

※TFP（トラベル・フィードバック・プログラム）

一人ひとりあるいは一世帯ごとに個別にコミュニケーションを図りながら、人々の意識と行動の自発的な変化を促す代表的なMM施策

【内 容】※別紙 3-1 参照

□ 小冊子「栗生線がなくなる日！？」とコミュニケーションアンケートの配布を実施（9月）

沿線お住まいの方々に日常の自分自身の移動手段について振り返っていただき、今よりも“栗生線利用”を増やすことはできないかを考えて頂くためのきっかけづくりと、実際に栗生線を利用して頂くための呼びかけを目的として、沿線住民（1万世帯）に対して動機付け小冊子「栗生線がなくなる日！？」とコミュニケーションアンケートの戸別郵送を行いました。

その結果、2,878世帯・3,934名の方から栗生線の利用頻度等について回答を得ました。

（詳細については、神戸電鉄栗生線活性化協議会HPにて公開中）

□ 効果検証アンケートの配布（11月）

上記のアンケート回答者の内、2,178世帯・2,751名の方に対して、コミュニケーションアンケート実施後にどの程度栗生線利用が増えたのかを聞く2回目のアンケートを戸別郵送しました。

（詳細については、神戸電鉄栗生線活性化協議会HP等で3月末頃に公開予定）

□ 今後の働きかけ

- ・栗生線活性化シンポジウムの開催（平成24年2月19日（日）、三木市文化会館小ホールにて）

栗生線存続に向けて沿線住民の方々自らができることを考えていただく機会の場合として、「乗って残そう栗生線のある未来の生活」をテーマに、シンポジウムを開催します。

シンポジウムでは、沿線住民、他地域の活性化活動団体代表者、学識経験者などに参加いただくパネルディスカッション形式の討論会や、沿線高校（小野高校、三木東高校）の自主的な活動状況の発表を行います。

- ・学校、沿線企業を対象としたMMの実施

3. 神鉄粟生線 ウォーク de スタンプ&クイズラリー

…10月29日～平成24年3月11日

粟生線の駅を起終点として、沿線ゆかりの史跡を巡りながら駅スタンプを集めて歴史クイズに答えるウォーキングイベントを実施し、ご家族連れからハイカーまで、沿線内外からの幅広い利用者に対して利用促進を図りました。

【参加者数（粟生線利用回数）】12月末現在で約3,700回のご利用がありました。

スタンプ帳（ウォーキングマップ付）



（表紙）



（中面）

4. 広野ゴルフ場前・駅前パーク&ライド時間貸し駐車場の整備

…11月15日～

駅前用地を活用して、電車利用の潜在的な需要の掘り起こしと、駅勢圏の拡大による粟生線利用者増を図るため、地域住民からニーズの高い時間貸し駐車場を新設しました。

【利用者数】11月15日～12月31日

・全利用数 67台（内、粟生線利用者 42台）



5. クリスマス特別列車の運行

・・・12月13日～14日

沿線の幼稚園児が作成したメッセージや絵画を列車内に掲出するとともに、車内で利用啓発を絡めたクリスマス会を実施し、地域参加による季節感あふれる車内環境の整備、地域と一体となった活動によるマイレール意識の醸成を図りました。

【参加者】295人の皆様に参加頂きました。

(12/13) 136人

- ・三木幼稚園 (55人)
- ・緑が丘保育園 (38人)
- ・木津幼稚園 (43人)

(12/14) 159人

- ・おしんべ幼稚園 (67人)
- ・西鈴蘭台頌栄保育園 (25人)
- ・五葉幼稚園 (67人)



6. 「栗生線活性化協議会だより」(冬号)の配布

・・・12月20日～

協議会事業に参画された沿線幼稚園や小学校からの栗生線に対する応援メッセージや、神戸芸術工科大学より推奨された車両ラッピングデザインの一般投票の告知、住民を対象としたモビリティ・マネジメント(コミュニケーションアンケート)の実施状況などを特集したチラシ・ポスターを制作し、神戸電鉄各駅での駅頭一斉配布や自治会等への配布・ポスター掲出を行い、広く協議会活動の発信を行いました。

【チラシ配布数】

- 駅頭一斉配布：約6,700枚
- 沿線自治会等への配布：約3,000枚



7. キャラクターシートの導入

…12月～

快適な車内環境を提供するとともに、効果的な利用啓発を図るため、粟生線活性化キャラクター「しんちゃん・てつくん」と沿線各市のシンボル花をモチーフにしたキャラクターシートを、粟生線での運用頻度が高い1100系車両等に順次導入予定です。

□ 導入対象車両 1100系（3両5編成）及び5000系（4両1編成：ラッピング列車）

□ デザインコンセプト

沿線各市のシンボル花と粟生線活性化キャラクター「しんちゃん・てつくん」をモチーフにデザインしました。 ※神戸市（あじさい）、三木市（さつき）、小野市（ひまわり）、神戸電鉄（すずらん）



内装イメージ



シートデザイン

8. 車両ラッピング列車の運行

…平成24年3月末～

粟生線の魅力を車両いっぱいに表現した「ラッピング列車」を平成24年3月末から沿線イベント等での特別列車や通常列車として運行します。

ラッピングデザインは、神戸芸術工科大学の学生からデザイン案を募集し、そのうち、推奨3案（応募総数27作品）の中から広く一般の皆様による投票で最終デザインを決定します。

ラッピング列車は、「ラッピング列車お披露目式」後の鉄道イベント等で活用するほか、通常の営業列車として平成24年3月下旬より運行する予定です。

□ 対象車両

- ・5000系4両1編成

□ ラッピングデザイン案

- ・粟生線に共感できるモチーフを盛り込みながら、沿線の景観になじむデザインとして粟生線利用促進や地域活性化に資するものとなりました。

9. 企画乗車券自動販売機の設置

・・・12月末～

粟生線ご利用機会の拡大のため、駅係員が常駐していない駅でも、各種企画乗車券を常時お買い求めいただけるよう、企画乗車券専用の自動販売機を栄駅、恵比須駅にも設置しました。

- ・昨年度設置駅：緑が丘駅、三木駅、小野駅



栄駅 設置状況



恵比須駅 設置状況

10. 駅一斉PR放送設備の整備

・・・平成24年1月～運用開始

駅放送設備を改良し、センター駅からの制御により、沿線イベントの開催内容などの情報を適切なタイミングで粟生線各駅にて一斉放送をできるようにし、効果的な情報の発信を行います。

告知ナレーションなどの音源制作では、小野高校放送部にも参画を頂いております。

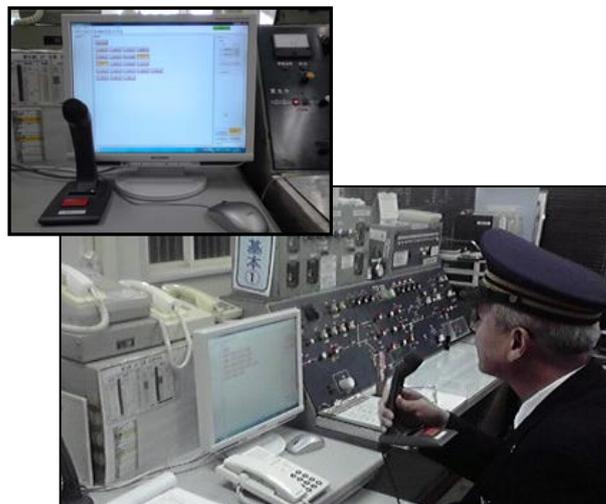
【主な放送プログラム】平成24年2月～

□イベント等の告知

- ・粟生線活性化シンポジウム
- ・ラッピング列車お披露目式
- ・粟生線活性化協議会だよりの発行
- ・粟生線ウォーク de スタンプ&クイズラリー
- ・粟生線沿線でのイベント情報

□利用促進案内

- ・駅前時間貸しパーク&ライド駐車場
- ・企画乗車券及び企画乗車券自動販売機設置駅



システム設置状況

【実施予定】

1. 「粟生線～三宮 平日昼間・土休日お得きっぷ（仮称）」の発売

粟生線の利用が少ない平日の昼間（午前10：00～午後16：00）及び土休日に使用できる格安の企画乗車券を発売し、潜在的な需要を喚起して新規の利用者増を図ります。

2. 駅広告看板枠の活用による利用啓発

沿線高校が粟生線への応援メッセージや、利用啓発を促す絵画をデザインし、それを駅構内にある広告看板枠に掲出することにより、地域と一体となった駅の利用環境改善とマイレール意識の醸成を図ります。

【デザイン制作協力高校】神戸鈴蘭台高校、兵庫商業高校、小野高校

3. 駅前パーク&ライド時間貸し駐車場の整備・増設

押部谷駅、三木駅、小野駅において、駅前用地等を活用して時間貸し駐車場を新設・増設し、電車利用の潜在的な需要の掘り起こしと、駅勢圏の拡大による粟生線利用者増を図ります。

4. 駅前駐輪場の改修

神戸複合産業団地の最寄り駅である木津駅において、通勤利用者等からのニーズが高い駐輪場屋根などを整備することにより、利用者の利便性向上を図ります。

5. 沿線の植樹・植栽による景観向上（木津駅周辺）

フラワーライン計画の一環として車窓から見通しのよい沿線法面に桜の植樹等を行い、景観向上を図ります。